



平成27年 6月 4日

全国棚田(千枚田)連絡協議会 会員 様

全国棚田(千枚田)連絡協議会
会長(山形県上市市長)横戸 長兵衛
(公印省略)

エコプロダクツ展 出展募集について(ご案内)

初夏の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、常日頃より当協議会の運営や棚田保全活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年に引き続き今年度も、全国棚田(千枚田)連絡協議会として「エコプロダクツ2015」に出展することとなりました。エコプロダクツ展は、あらゆる分野が結集する日本を代表する環境展示会で、出展団体数約750、来場者数は16万人にも及びます。この展示会において、各地域で行われている棚田の保全活動等を紹介し広く情報発信するとともに、棚田の役割や必要性を多くの方々にアピールする事は、棚田保全活動全体の推進に繋がるものと思います。

つきましては、「エコプロダクツ2015」の概要書を送付いたしますので、出展をご検討いただき、希望される場合は別紙「出展申込書」を提出くださいますようお願いいたします。

記

- 1 開催日時 平成27年12月10日(木)～12日(土)
- 2 開催場所 東京ビッグサイト
- 3 出展料 50,000円
(昨年の棚田景観ビジュアルを使用する場合は40,000円)
- 4 申込期限 平成27年7月10日(金)

全国棚田(千枚田)連絡協議会 事務局
(山形県上市市) 担当:堀井・奥村
〒999-3192 山形県上市市河崎一丁目1-10
上市市役所 農林課 内
TEL 023-672-1111(内線406・409) FAX 023-672-1112
E-mail:y.horii@city.kaminoyama.yamagata.jp
y.okumura@city.kaminoyama.yamagata.jp

送信票不要

平成27年度 全国棚田(千枚田)連絡協議会 事務局 宛
山形県上山市 農林課 内

FAX 023-672-1112

エコプロダクツ2015 出展申込書

太枠内をご記入ください。

| | | |
|-------|---------------------|---------|
| ふりがな | | |
| 出展団体名 | | |
| 住所 | 〒 | TEL: |
| | | FAX: |
| | | e-mail: |
| ふりがな | | |
| 担当者名 | | |
| 住所 | (上と違う場合のみご記入ください) | TEL: |
| | | FAX: |
| | | e-mail: |
| 物産販売 | する | しない |
| 試飲・試食 | する | しない |
| その他 | (質問等があればここにお書きください) | |

「エコプロダクツ 2015」

概要書

全国棚田(千枚田)連絡協議会 事務局
(山形県 上山市)

1 企画概要

(1) エコプロダクツ 2015 の概要

名称 エコプロダクツ 2015 (第 17 回)

会期 2015 年 12 月 10 日 (木) ~12 日 (土) の 3 日間 10:00~18:00 (最終日は 17:00 まで)

会場 東京ビッグサイト (東展示棟 1~6 ホール)

主催 (一社)産業環境管理協会、日本経済新聞社

後援

経済産業省、環境省、文部科学省、国土交通省、農林水産省、厚生労働省、(一社)日本経済団体連合会、(公社)経済同友会、日本商工会議所、東京商工会議所、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構、日本貿易振興機構(ジェトロ)、東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県、埼玉県教育委員会、神奈川県教育委員会、千葉県教育委員会 (順不同)

入場料 無料 (登録制)

来場対象

◎企業経営者、企業の購買部門、環境管理部門、製品・商品開発部門、経営戦略部門、社会貢献部門 など

◎自治体・官公庁の地域振興部門、購買部門、環境部門 など

◎各業界団体、地域産業・商工団体 など

◎環境 NPO・NGO、市民グループ、環境に関心のある一般生活者

出展団体数 747 社・団体 / 1650 小間 (2014 年実績)

来場者数 161,647 人 (2014 年実績)

(2) 当協議会出展の概要

出展タイトル(案) 「棚田でつながる 全国棚田(千枚田)連絡協議会」

出展テーマ(案) 「魅力満載! 棚田横丁」

出展期間 2015 年 12 月 10 日 (木) ~12 日 (土) の 3 日間 10:00~18:00 (最終日は 17:00 まで)

出展場所 エコプロダクツ 2015 内 NPO・NGO 出展スペース(予定)

| | |
|-----------|---|
| 参 加 | 参加要件を満たす各地の棚田保全団体（全国棚田(千枚田)連絡協議会に加盟する 16~18 地域(予定)、全国棚田(千枚田)連絡協議会、NPO 法人棚田ネットワーク予定) |
| 協力出展主催/企画 | 全国棚田(千枚田)連絡協議会 |
| 制作/運営 | NPO 法人棚田ネットワーク |

2 出展の要件とブース区分

(1) 応募資格

以下のうち少なくとも一つを満たす団体

- 全国棚田(千枚田)連絡協議会の団体会員である団体
- 全国棚田(千枚田)連絡協議会の自治体会員の推薦がある団体

(出展場所は NPO・NGO コーナーのため、自治体としての出展ではなく、あくまで地域の保全団体がベースとなります。)

- 代表者が全国棚田(千枚田)連絡協議会の個人正会員である団体

(2) ブース区分の考え方

1つのブースにつき1団体(地域)とします。

(2ブース分のスペース(面積増)を希望される場合はご相談ください。(別途見積となります。))

3 協力出展企画の内容

(1) 全体の空間構成：展示と共に合同の体験・アピールのための空間「棚田ステージ」(仮称)を設定

※全体イラスト・図面を別途添付

- 出展団体のブースのほかに、集客を促進する体験企画や・地域のアピールを行うスペース(ミニステージ付)を設けます。

- ・ステージは、昨年からの改良点として、若干の客席を設ける等、使い勝手を向上させるよう、工夫する予定です。

(2) 展示イベント：展示とイベントを連携し集客力を強化

ア 各地の保全団体のブース

- ・それぞれの保全団体による工夫をこらした展示、各地域の棚田や特産品の紹介。（物品販売も可）ブース前の空間も活用し自由に構成していただきます。
- ・各ブースの全体の配置については、展示内容、試食・試飲の有無、地域の位置(地図上での東西南北)等により、主催者が決定させていただきますので、予めご了解をお願い致します。
- ・各ブースに代表的な棚田景観を掲出。（統一して制作しますので、データの提供をお願いします。（昨年のものが良好な状態で残っており使用可能な出展者は、参加費が割引になります。））
- ・棚田をキーとして物産・名産・食・観光など地域の特徴を前面に出し、交流人口の増加「知ってもらい、来てもらう。」を目指す工夫をお願いします。
- ・運営のヒントとして、大学生、県人会など、在京関係者各位の力を合わせてローテーションを組む等が考えられます。

イ 全国棚田(千枚田)連絡協議会、棚田ネットワークのブース

(ア) 全国棚田(千枚田)連絡協議会のブース

- ・棚田サミットの紹介等、全国棚田(千枚田)連絡協議会の活動を紹介します。
- ・多面的機能をはじめとする「棚田の役割と現状、くらしとの関わり」を訴求します。

(イ) 棚田ネットワークのブース

- ・棚田ネットワークの活動を紹介します。
- ・クイズラリーの窓口として機能します。

ウ 体験・アピールのための空間「棚田ステージ」

(ア) 体験・アピールイベントの実施

- ・時間を区切って地域ごとまたは合同で各種プログラムを実施し、強力な集客装置として機能させます。

- ・集客の核となる昼～午後の時間帯(ゴールデンタイム)は、基本的に一出展者につき 30 分程度(出入り含む)のイベントタイムとします。3日間でできるだけ全ての出展者が各地の個性と工夫をこらした体験企画やアピールをおこないます。
- ・その他の時間帯は、呼び込み・案内アナウンスによるアピールや棚田映像による訴求など、集客に資する各種イベントを実施します。

(イ) プログラム内容例

- ・体験企画 ・地域をアピールする企画 ・その他
(地域の特色を全面に出して、ブースへの誘導を図る等、工夫していただきたいと考えます。)
- ・運営のヒントとして、各地域の出身で首都圏に在住する方の応援を得て進行すること等も考えられます。

(ウ) 司会進行/来場促進トーク

- ・ステージ進行MCのほか、本年は別途アナウンス担当1名を置き、来場促進トークを強化します。
- ・全体進行は専任のMC(進行役)が担当し、各地の方々と共に掛け合いで進行します。

エ 共同集客企画 「全国棚田(千枚田)クイズラリー」の実施

昨年大好評だったクイズラリーを、本年も実施します。

- ・各ブースに回答のヒントを設定し、来場者の各ブースへの訪問を促進します。
- ・賞品は昨年同様、各出展者よりご提供いただきます。

4 広報計画

各種媒体による、効果的な広報活動につとめ、昨年以上の集客促進を目指します。

出展者より素材をいただき、ニュースリリースをまとめる等、連携して広報活動を行います。

- ・全国棚田(千枚田)連絡協議会 会報誌「ライステラス」および WEB 広報
- ・棚田ネットワーク広報誌「棚田に吹く風」および WEB 広報
- ・その他の各種 WEB サイト
- ・各地域の保全団体による広報

- ・エコプロダクツ 2015 関連広報
- ・その他

5 実施スケジュール概略

| | |
|--------|---|
| 出展者募集 | 6月上旬～ |
| 企画検討期間 | 6月～7月前半 |
| 出展最終締切 | 7月10日 |
| 実施内容検討 | 7月 |
| 実施内容決定 | 8月 |
| 出展制作期間 | 9月～11月 |
| 出 展 日 | 12月10日(木)、11日(金)、12日(土) 10:00～18:00 (最終日は17:00まで) |
| 交 流 会 | 12月10日(木) 19:30～予定(別途ご案内します。) |
| 報告書作成等 | 平成28年1月～2月 |

6 企画・運営組織/体制(作業分担)

- ・全体企画は、全国棚田(千枚田)連絡協議会が担当します。
- ・制作・運営は、本催事(エコプロダクツ展)に過去10回以上の出展経験があり、昨年も本催事を担当したNPO法人棚田ネットワークに委託します。
- ・企画段階～当日運営に際しては、以下三者が緊密に連携して進行します。
 - 全国棚田(千枚田)連絡協議会(エコプロダクツ2015出展担当者)
 - 出展者(各地の保全団体ほか)
 - NPO法人棚田ネットワーク(事務局 エコプロダクツ2015出展担当者)

7 参加費

1 ブース 50,000 円 (昨年の棚田景観ビジュアルを使用する出展者は 40,000 円)

(長テーブル1 (白布付)、パイプ椅子2、照明1、電源コンセント1、共同流し利用料、棚田景観ビジュアル1 を含み、それ以外は別途料金となります。)

8 実施予算概算

| 収入 | | 支出 | |
|-------------------|-------|-------------------------------|-------|
| 出展者分担金 | 86万円 | 全体企画関係費(全体企画、函面、ステージ構成) | 17万円 |
| 全国棚田(千枚田)連絡協議会事業費 | 50万円 | 各出展ブース関係費(出展スペース、電源、照明、共用流し等) | 46万円 |
| 協賛金 | 19万円 | 共用造作関係費(ステージ、幟旗、協賛パネル等) | 15万円 |
| | | 運搬交通費 | 2万円 |
| | | 人件費(フロア進行、ステージスタッフ、催事司会者等) | 38万円 |
| | | ステージ設備費(大画面モニター、音響等) | 8万円 |
| | | 個別企画関係費(クイズラリー、体験企画等) | 4万円 |
| | | 広報関係費 | 5万円 |
| | | 事務局関係費 | 20万円 |
| 計 | 155万円 | 計 | 155万円 |

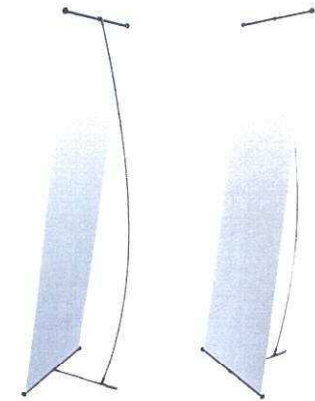
以上、貴地域・団体の棚田並びに保全活動、特産品PRの場として、是非ご出展ください。

【棚田グループの出展コーナー(イメージ)】

※昨年の例です



↓ 棚田景観ビジュアル
(布製ブース表示)



※

使用後は各自お持ち帰りいただけます。

【参考写真：昨年の展示会風景】

